

去る9月27日佐伯区民文化センターに於いて、松井広島市長の講演会と佐伯区各団体との意見交換会が実施されました。砂谷地区町内会連合会会長も出席され、その時の意見交換会の様子を掲載しました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

町内会連合会会長から、「魅力ある広島市（平和都市）づくりは、周辺サポート地域を包括した施策が必要。また湯来町合併特例債10カ年計画事業の早期完成を願う。」ことについて意見説明が行われ、市長の考えを尋ねました。

これについて次のような回答・進捗状況の説明がありました。

◎広島市・湯来町合併建設計画には、湯来地区のまちづくりに必要となる事業を盛り込み、広島市と旧湯来町の議会の代表者などで構成する広島市・湯来町合併協議会の合意を経て作成されたものである（計画期間：平成17年度から平成26年度までの10年間）。このため、広島市はこの計画を尊重し、誠実に履行する必要がある。

と言う考えを述べられ、また進捗状況については、

- ◎合併建設計画に盛り込まれた事業で、これまで
- ・交流施設の整備として湯来地区交流施設（湯来ロッジ）など
 - ・道路網の整備として県道川角佐伯線など
 - ・上下水道等の整備として水道施設整備事業など
 - ・農林業の振興として農道の整備など
 - ・教育環境の整備として小学校整備

が完成しており、平成23年度末で、事業費ベースの進捗率は約53%となる予定である。

◎用地買収の遅れなどにより計画期間内に完了することが難しくなっている事業もあるが、今後とも、まだ完成していない県道広島湯来線などの道路整備事業や中学校整備事業などについて、事業の早期完了に全力で取り組んでいきたい。

との、完成事業や進捗状況についての説明がありました。

以上が意見交換会の様子です。

